

ヤマハ ^{ユニット} UNIT プール

新型プール登場



とどいたその日が、プー

さあ、始めましょう。プールの組み立て入門講座。

Step 1 まず初めに設置場所。できるだけ平らな場所を選んでください。大きい石などは取り除きます。いよいよ組み立て作業の始まりです。



Step 2 ユニットはひとつひとつがかるくて丈夫なFRP製です。搬入や移動は2人でOK。このとき、キャリアなどを利用すると作業はさらに簡単になります。



Step 3 次は仮置きです。まず、平らな位置を確認して、番号の小さいユニットから並べてください。このとき、各ユニットをできるだけピッタリと寄せつけることが大切です。



Step 4 イルカマークのジョイントプレートを専用ハンドルで半回転。それぞれしっかりと固定してください。締め付けはじつにスムーズ。女性の方でも大丈夫です。



Step 5 最後に外側のステップを本体に固定、これで組み立て作業は完了です。さあ水を入れたら、プールびらき。おっと、その前に準備運動を忘れてくださいね。

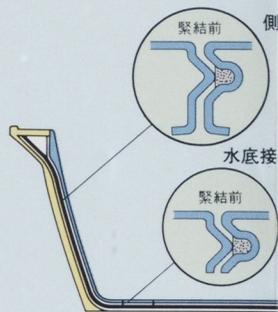


ヤマハユニットプールは、

こんな工夫がしてあります。

ジョイント

ヤマハは特製パッキンを使用。ジョイント部分の耐久性も充分です。



ノンスリップ・パターン

プール内は安全な曲面仕上げ。そのうえ、床面とステップ部には滑り止め加工も施しました。これなら小さい子どもたちでも安心です。



レビラキ。

FRPプールのヤマハから、新しい仲間が誕生しました。簡単に組み立てられる、コンパクトに収納できる、の二大特長が魅力です。サイズも5つの基本パターンから選べます。ヤマハの最新作、いかがですか。

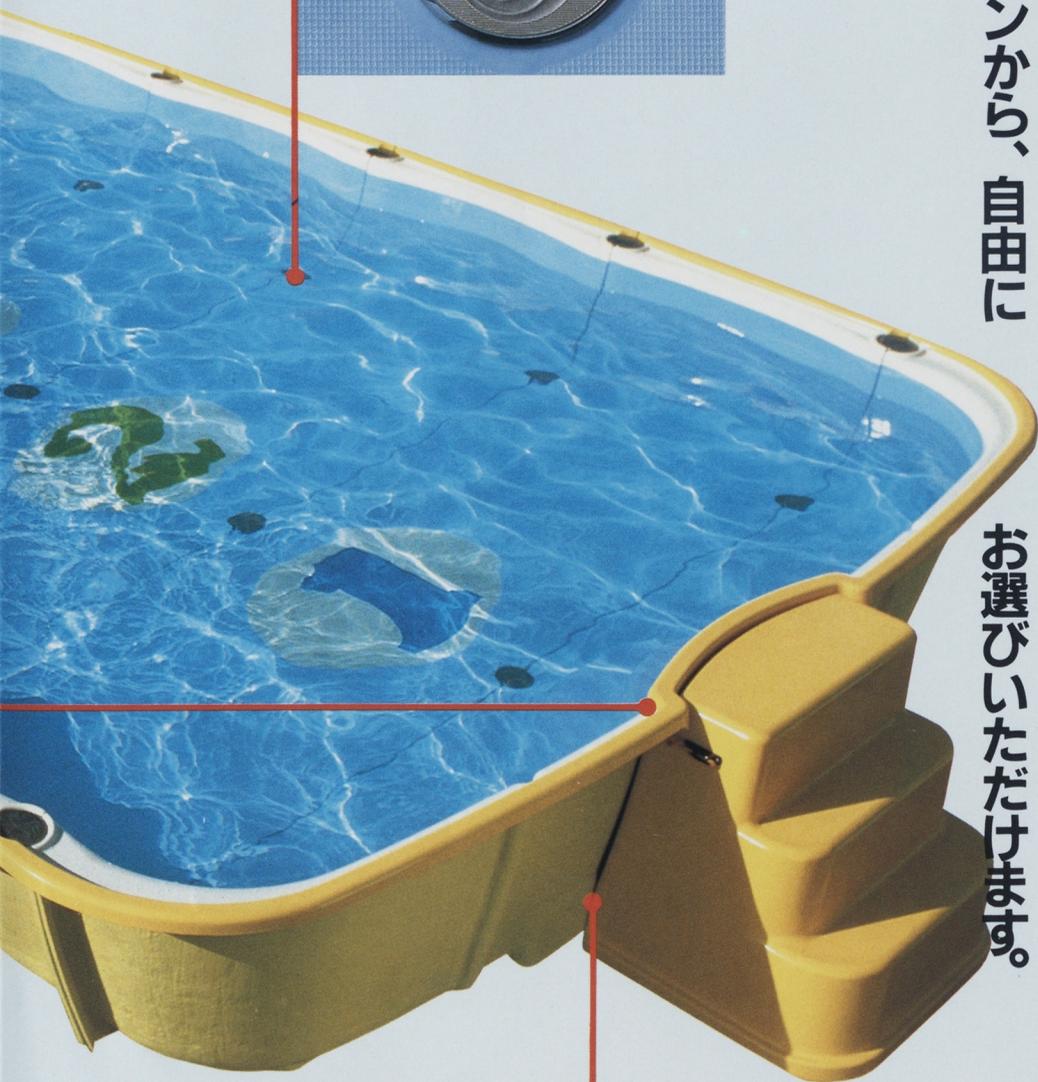
壁接合部断面図

合部断面図



ジョイント方式

各ユニットは、かわいいイルカマークのジョイントプレートで固定します。締めつけは専用ハンドルで。取り付けが簡単です。

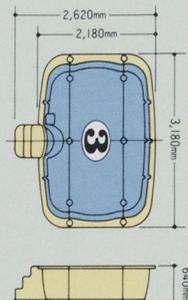


5タイプのバリエーションから、自由に

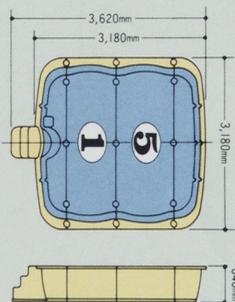
お選びいただけます。

ユニットプールの基本パターンは下の5タイプ。最適のサイズが選べます。さらに敷地の状況や使用人数の変化に応じて、各ユニットを自由に組み合わせてください。

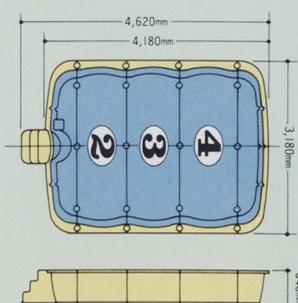
3×2型



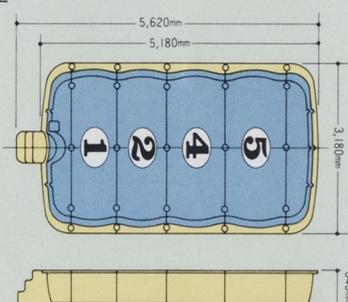
3×3型



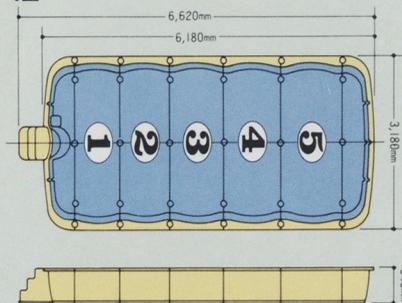
3×4型



3×5型



3×6型



らくらく排水

排水はホースを使って行いますが、ふだんはステップの下に収納。この位置なら、子どもたちの目にふれないので安心です。

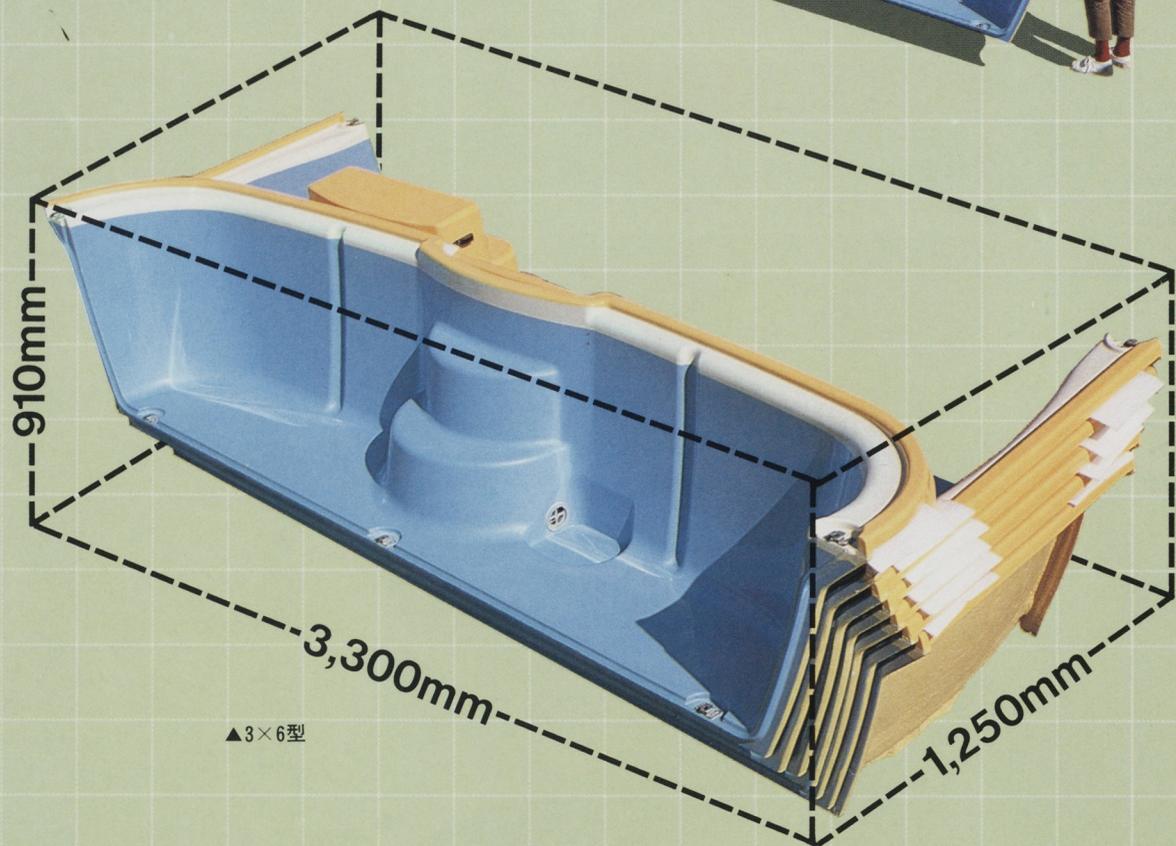
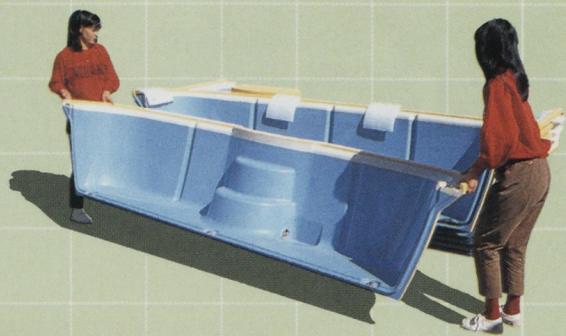


らくらく分解、らくらく収納。

3×6型でも

シーズンオフはこんなに小さく。

いちばん大きいプールでも3.3m×1.25m×0.91mのスペースに納まってしまいます。シーズンが終わると、プールのあった場所はもとどりの広い遊び場に早変わり。収納時のプール本体も、こんなにコンパクトになってしまいます。ヤマハユニットプールなら、敷地を有効に活かすことができます。



▲3×6型

もちろん、FRPですから 維持・管理も簡単です

FRPは強化プラスチックの一種で、錆・腐蝕・ひび割れに強いのが特長です。そのため、プールには理想的な材質といわれています。また再塗装や修理の必要がほとんどありません。しかも表面が滑らかですから、汚れがついても水洗いで簡単に落とせます。ヤマハのFRPプールは、手間のかからないさわめて経済的なプールです。

オプション

シーズン中のプールカバーや出入りを楽にするラダー・ハンドルを用意しました。



●製品のカラーは印刷の関係で実物と異なって見えることがあります。

■ヤマハユニットプール仕様一覧

	全長(mm)	全幅(mm)	水深(mm)	空重量(kg)	容量(ton)	水面積(m ²)	ジョイントプレート
3×2型	2,620	3,180	540	102	2.6	5.5	10コ
3×3型	3,620	3,180	540	137	4.1	8.5	15コ
3×4型	4,620	3,180	540	172	5.6	11.5	20コ
3×5型	5,620	3,180	540	207	7.1	14.5	25コ
3×6型	6,620	3,180	540	242	8.6	17.5	30コ

YAMAHA

ヤマハ発動機株式会社
〒438 静岡県豊田市新貝2500
TEL.05383-2-1111
8301-20D: ☎-021708